

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO 60
ATSUSHI MIYAWAKI
c/o SAPPORO GRAND HOTEL, SAPPORO, JAPAN



No. 8

昭和二十九年二月十五日（第八信）

第六十地区ガバナー

宮 脇 富

第六十地区

会長及び幹事各位

拝啓

(1) Rotary Foundation Fellow Seiji Miyano

予てロータリー奨学生として、旧六十区から宮野成二君が、米国イリノイ大学に在学中でありましたが、半年の追加勉学をおえて、このほど帰朝せられたようであります。同君は京都大学の助手として、その任に復帰せられるのでありますが、例によつて、ロータリークラブの招請にに応じて、米国の事情報告に巡ることとなつております。同君は、在米中三十数クラブに出席され、日本の事情を講演されておりますので、アメリカのロータリークラブの状況についても、精通されておると思います。もし皆様のクラブにおいて、同君の講演を望まれるならば、ガバナーのところまで御申込みを願います。連絡をとることに致します。その条件は、この前の中村貞子嬢の場合と同様であります。

(2) Governor's Official Visits.

ガバナーの公式訪問も昨年中に水戸を最後に、三十七クラブをおえ、本年に入ります。これから、日立、川崎、新潟、長岡、川越及び横須賀の六クラブを一月中におえしました。皆様ご熱心にロータリー精神の發揚に御尽粹下さいまして、ロータリー發展のため、社会改善のため、誠にありがたく存じております。

(3) Kanto Intercity Forum

関東二十二クラブのインターシティーフォーラムは来る三月二十七日頃、川崎ロータリークラブの御幹旋で開催することとなりました。いすれ委しいプログラムにつきましては、ホストクラブから、御通知があることと存じます。その節は役員の方々は勿論、多数の会員御出席の上、各般の問題について、御検討願いますと同時に、懇親を厚くして戴きたいと存じます。つきましては、先般川崎ロータリークラブ御訪問の節今次フォーラムの行き方につきまして、いろいろ御註文申し上げたことでありますが、そのうち、最も重きをおいてお願い致しましたことは、プログラムを出来るだけ実質的なものとし、参会者の個人的接触による懇親を主とし、わが国現下の経済事情にかんがみ華美を避け、経費を節約し、ロータリーに対する一般社会の誤解を生ずるようなことのないように、致したいものである、ということでありました。皆様の御協力を願います。

(4) 60th and 61st Districts Joint Conference, 1954—55

一九五四年次大会を第六十一区と合同して、京都市において挙行することにつきましては、札幌における大会で決議し、本部の許可もありましたので、京都クラブではこれを正式にお引受け下さいまして、既に諸般の準備にとりかかられましたことを、ここに御報告申し上げると同時に、同クラブの準備委員の各位に、深甚の敬意と、謝意を表する次第であります。そして、去る一月十六日にホストクラブ委員並びに六十一区の北沢ガバナー、鳥養前ガバナー、及び小菅ガバナーノミニーの諸君が、東京にお出下さいまして、六十区の前ガバナー小林君、ガバナーノミニー柳瀬君、及び柏原東京元会長等と共に、大会準備について打合せを戴きました。その結果大体次のようなことになりました。

大会開催日

昭和二十九年十月十五日（金） 前日懇親会（スポーツ）

同 十月十六日（土） 大会第一日

同 十月十七日（日） 大会第二日

同 十月十八日（月） 観光、遊覧、スポーツ

大会々場

岡崎公園京都観楽館

参加人員想定

二、五〇〇——三、〇〇〇

ホストクラブの大会委員会

会場委員、余興委員、弘報委員、宿舎委員、接待委員、食事委員、観光スポーツ委員、記録委員、シヨッピング委員、総務委員

右のうちシヨッピング委員は画期的なものでありまして、会場が市の中心から離れたかつ大会に会員及び家族を引きとめる関係上家族の方々のシヨッピングに不便もあるかとの心遣いから、京都の代表的な買物は、会場の一部において全部出来るよう、計画実施するためであります。参加者には非常に便宜と存じます。

この大会のプログラム委員は、ガバナーが御依頼することになっておるのであります。その責任は次期ガバナー、すなわち、柳瀬君が就任後になすべきであります。いろいろと準備の都合もありますので、御相談の上、六十区からは名古屋、横浜、東京及び札幌からお願ひすることになりました。

(5) Admission Fee and Membership Due

ロータリークラブの入会金、及び年会費の最低標準につきましては、米国及びカナダは本部で決定することになっておりますが、その他の国においては、その国のガバナーの裁量によつて定めるといふことになっておりますので、このほど本部から、六十区ではどうきめるかという、問い合せが参りました。これは六十一区とあまり違つてもよくありませんので、北沢六十一区ガバナーとも話し合い、また小林前ガバナーその他元老の御意見もききまして、入会金は五、〇〇〇円、年会費は一〇、〇〇〇円ということに、決定致しましたから、お知らせ致します。これは最低標準でありまして、クラブの事情でこれを越しても差支えはないのであります。なお、これは新設クラブに適用するものでありまして既設クラブを拘束するものでないことをつけ加えておきます。

(6) International Service in contact with Exchange Teachers

シカゴの国際ロータリー事務局から国際奉仕のプログラムとして、国際交換教師をクラブで招待して、講演を頼んではどうかということを申して来ております。至極結構と存じます。ついでには参考のため、現在分つてゐる米国人で、日本に来てゐる交換教師の名称と、その出身地、専門及び所在学校名等を次に申添えることに致します。

性 名	出身州	専門	所在校
Amend, Alan E.	California	英語	東京教育大学及び高等学校
Kakuchi, Hiroaki G.	〃	地理	東京教育大学
Shea, George T.	〃	文学	法政大学
Shively, Donald H.	〃	日本文学研究	東京大学

Lawson, Earnest A.	Connecticut	英 語	東京大学教育学部中 学及び高等学校
Lensen, George A.	Florida	日ソ関係研究	北海道大学
Collier, David S.	Illinois	日米経済協力研究	一橋大学
Devos, George A.	〃	心理学研究	名古屋大学
Howes, John F.	〃	新日本史	東京大学
Ikeda, Hanako H.	〃	教 育	東京教育大学
Levine, Solomon B.	〃	日本労働運動発達研究	一橋大学
Fox, Guy H.	Michigan	政 治	東京ソフィア大学
Griffiths, Win J., Jr.	Mississippi	動物及び比較心理学	東京教育大学
Wren, Harold G.	〃	団体法律	早稲田大学
Freegard, Ruth	Missouri	家政学	日本女子大学
Elling, Phyllis W.	New Jersey	英 語	立教中学 セントポール大学
Bridges, Flora	New York	政治学	東京大学
Chevalley, Claude C.	〃	数 学	名古屋大学
Colwin, Arthur Lentz	〃	生物学研究	東京大学
Mabee, Carleton	〃	アメリカ文明	慶応大学
Makemson, Maud W.	〃	天文学、数学	お茶水女子大学
McCune, Shannon	〃	地 理	東京大学
Conroy, F. H.	Pennsylvania	日本の展開	東京大学
Smith, Alan D.	Rhode Island	政治学	慶応大学
Poos, Frederick W.	Virginia	歴 史	東京大学
Kessler, Clara	Washington	英 語	お茶水女子大学高等 学校
Furumoto, Augustine	Hawaii	数学及び地震学	東京大学

(7) Hotel Reservation in Seattle

本年六月のシアトルにおける国際ロータリー年次大会につきましては、前便にも申し上げておきましたが、この度本部より参加者のホテル申込用紙を三通だけ送つて参りましたから御用の方には御申出下さいましたなら御送附申し上げます。

(8) Club Attendance

クラブを御訪問申し上げて感じますことは、出席のよいクラブは、熱心で、ロータリーをよく理解し、運営が活潑であるように見受けました。出席のよいことは、クラブの資質を計量する一指針であるように思われますが、わが六十区の各クラブは数ク

ラブを除いては、皆出席率が高く、資質のよいことを示しておりまして、御同慶に堪えません。ますます出席率の向上を計り、ロータリーによる社会改善に寄与したいものであります。最近、第百五十五区のマイヤーガバーナールから送つて来た月信によりまして、同区十月の出席率は、平均九三・五一%でありました。当六十区より約五%方高いようであります。同区はクラブ数が四十五であります。そのうち三十八クラブ即ち八割以上が九〇%以上の出席率でありまして、最低は会員五〇八を擁する大クラブサンフランシスコでありまして、六九・一一%でありました。これを除けば、いずれも八八%以上でありまして、しかも一〇〇%のクラブは僅かに二に過ぎません。このことは、各クラブが平均に出席のよいことを示すものでありまして、真に敬意を表するに足ると存じます。一〇〇%の出席は推奨に値しますけれども、それよりもクラブ全体が平均に出席がよいということこそ、ロータリー運動の上に賞揚すべきことでありましょう。六十区の各クラブが一〇〇%になることは望みませんが、全部が九〇%以上になれば理想的であります、何とかして、最低が八〇%位にとどまるようにしたいものであります。御協力を願います。

(9) Rotary Extension

一月九日附国際ロータリー会長よりの通信によりまして、世界ロータリークラブの数はすでに八、〇〇〇を三クラブ越えたとの事であります。同会長は会長に就任してから、各クラブに五つの新しいロータリークラブを結成するよう呼びかけたのであります。このたびそれを倍加して、十の新クラブを造るよう慫慂して参りました。六十区においてもすでに七つの新しいクラブが出来まして、現在クラブ数は六三となりました。この新クラブの結成に当りましては、スポンサークラブの各位の御尽力によるところが少くありませんが、東京クラブの柏原孫左衛門君に負うところが多いのであります。ここに同君の御努力に対して感謝の意を表します。網走ロータリークラブは、十二月十九日附で国際ロータリー加盟を承認されましたが、その後、名古屋西、桑名、上野、及び市川の四つが出来ました。すでに御報告申しあげました以後の新クラブは次の通りであります。

名古屋西ロータリークラブ

創立日附 昭和二十八年十二月十日

承認日附 昭和二十九年二月五日

会員数 二七名

スポンサークラブ 名古屋

健夫

会長 小室 武雄(?)
幹事 関口 実隆(?)
例会日 木曜日 一二時三〇分
例会場 中央ホテル
クラブ事務所 ^{シナモ} 中央ホテル(?)

桑名ロータリークラブ

創立日附 昭和二十九年一月七日
承認日附 昭和二十九年一月十九日
会員数 二七名

スポンサークラブ 四日市及び東京
会長 佐藤 信之助

幹事 蛭川 治郎

例会日 月曜日 一二時三〇分

例会場 桑名市中央通桑名商工会議所
クラブ事務所 桑名市中央通桑名商工会議所(?)

上野ロータリークラブ

創立日附 昭和二十九年一月十五日
承認日附 昭和二十九年二月四日
会員数 二四名

スポンサークラブ 松阪及び東京

会長 木津 己之助

幹事 村井 忠生

例会日 土曜日 一二時三〇分

例会場 上野信用金庫
事務所 上野信用金庫 ^{上野市事務所} 上野市事務所
上野信用金庫(?) 上野市事務所

市川ロータリークラブ

創立日附 昭和二十九年二月四日
承認日附 未定 昭和二十九年二月十日
会員数 二一名

スポンサークラブ 千葉ロータリークラブ

会長 田中 秀木

幹事

例会日

例会場

クラブ事務所

(?) は報告書では不明でありますので間違つておりましたなら御知らせ願います。

(10) R. I. President Nominee

次期国際ロータリー会長候補者につきましては、推薦委員会において詮衡の結果、このほどラッセル委員長から報告がありまして、各クラブに御通知があつたはすであります。シカゴロータリークラブ会員で Four Way Tests の著作者ハーバート・ゼー・テラー君が推薦されました。同君は、ミシガン州ピックフォードの生れで、イリノイ州のエバンストンにある、ノースウエスタン大学を卒業し、ニューヨークのヒュートン大学の名誉博士号を持つ人であります。

彼の職業は、シカゴ市のクラブアルミニウム製造会社の取締役会長、クリーブランド市モナークアルミニウム製造会社の取締役、シカゴ連邦貯蓄貸付協合理事、バーリントン第一ナショナル銀行取締役、イリノイ大学学長付顧問会々員及びシカゴ職業改善公社理事等であります。

テラー君は、一九二三年以来のロータリアンであつて、オクラホマ州のボールスバレーロータリークラブの前会員で、前会長でもありました。今はシカゴロータリークラブの会員で、前会長も勤めた人であります。同君はまた、国際ロータリーの副会長、理事、区ガバナー、委員及び委員長等をも勤めておられました。同君が彼の有名な Four Way Tests の著作者であることは、御承知の通りであります。

第一次世界大戦のときは、アメリカ海軍の将校であり、第二次大戦には、イリノイ戦時貯蓄委員会の委員であり、ワシントンにおける陸軍省物価調節委員会副委員長でありました。

(11) Club Election in March

三月にはいよいよ各クラブにおいて役員選挙が行われ会長が選ばれるのであります。本部より各クラブに対して、新会長選定に関する注意事項が送られたはずであります。来年はロータリー創立五十年記念の年でありますので新会長はその行事を執行する義務があります。そこで本部でも特別の関心を持つ訳であります。

(12) Qualification for Club President

会長の資格は、名誉会員を除けばどなたでもなれますが、クラブの指導力

があり、かつ会員に尊敬されているということが大切であります。またクラブの運営指導に必要な時間を有し、これに努力する人でなければなりません。クラブの理事、委員長または幹事を勤めた人で、区大会に出席の経験があり、クラブの定款、及び細則の知識を持ち、ロータリーの目的を熟知することが必要であります。もし国際大会に出席した経験があれば大変結構であります。

(13) Duty of Club President

クラブ会長の義務は、クラブの例会を司会する外に、例会がよく計画され、定時に開会、又は閉会されるということを注視したり、適任者をクラブの各種委員及び委員長に指名し、各委員会が常に確然たる目的を持ち、その機能を發揮するようにし、常例クラブ協議会を開き、委員指名後速かに第一回の会合を開かせるよう指示し、年次区大会に出席し、区協議会には会長候補者として必ず出席しなくてはなりません。常にクラブ及び区のいろいろな行事に対して、区ガバナーに協力しそしてすべての通信を即時決裁しなければならぬのであります。クラブ会計については、予算決算と、その監査を督励することになっております。ガバナー公式訪問の時には、各種委員会の報告を書面にして提出するよう監督すべきであります。国際ロータリー事務局からの情報、及び有用な提示を利用するように努めること、ニュースブロードキャスト、ガバナーの月信、及び他の重要印刷物をクラブ会員に回覧せしめ、クラブが区年次大会、及び国際ロータリー大会に正式に代表せられることを確め一月に各種委員会の成績を検討し、残りの任期を如何にすべきかを計画せしめ、七月にクラブ会計の決算と一年間の目標が如何なる程度に遂行せられたかを報告し、後任者との懇談をなし、最後に新旧理事の合同会議を開催して継続事業の引継ぎと、新理事会のよい発足を促すようにする等のことあります。

(14) District Assembly

区協議会開催の件につきましては、前便に御通知致しましたが、このほどシカゴの本部からこのことにつきまして、委しい指示が参りました。本年の区協議会は、来るべき年度の会長、及び幹事各位に、ロータリーに関する正しき知識をもつて戴くためでありまして、特に、来年度は国際ロータリー創立五十年に達する記念すべき年でありますので、本部では今年の協議会に、特段の力を入れているのであります。一月十八日より二十二日までの国際ロータリー理事会において、本年の区協議会では五十周年記念に関する特別な発表をなすべきことを承認しました。また今次の協議会には新クラブ会長、幹事、区ガバナーノミニ、国際ロータリーの前役員、協議会プログラ

ム関係者、クラブ及び区の五十周年記念委員長のみの出席に制限することに決定しました。従つて各クラブにおかれましてはこのことを会員の皆様徹底して戴きます。但し万やむを得ない事情の下に、新会長、新幹事、五十周年記念委員長等の方で、御出席の出来ない場合には、必ずその代理者の御出席を願います。そしてこれ等三方の御出席は義務的でありますから、クラブにおいて実費の御支給を願います。

(5) 1954 District Assembly Program

今次横浜における区協議会のプログラムは大要次の通り決定致しました。

第一日 四月十六日

登録開始 午前九時

総会開会 午前十時 開会宣言

君が代、ロータリーソング

歓迎の辞 ホストクラブ会長

地区協議会の目的 一〇時一〇分 ガバナ

質疑応答 一〇時二〇分

新役員のために 一〇時三〇分 ガバナ

質疑応答 一〇時四〇分 ガバナ

ロータリー文獻 一〇時五〇分 ガバナ

質疑応答 一一時 ガバナ

クラブ奉仕 一一時一〇分 島 俊夫

質疑応答 一一時四〇分 ガバナ

昼食 一二時一〇分

職業奉仕 一三時 荒木 東一郎

質疑応答 一三時三〇分 ガバナ

社会奉仕 一四時 坂 直太郎

質疑応答 一四時三〇分 ガバナ

お茶 一五時

国際奉仕 一五時一五分 東ヶ崎 潔

質疑応答 一五時四五分 ガバナ

奨学生報告 一六時一五分 宮野 成二

奨学生挨拶 一六時三〇分 朝岡 良平

質疑応答 一六時三五分 ガバナ

ロータリー拡大 一六時四五分 ガバナ―

分区問題討議 一七時 ガバナ―

休 会 一七時三〇分

懇 親 会 一八時 食事及び余興

第二日 四月十七日

部会開始 一〇時——一一時三〇分

クラブ会長部会 ガバナ―

クラブ幹事部会 小林前ガバナ―

五十周年記念部会 手島区委員長

総 会 一一時三〇分

国際大会議案審議 一一時三五分 ガバナ―

一般質疑応答 一一時五五分 ガバナ―

輝かしき機会 一二時一五分 柳瀬ガバナ―ノミニ―

昼 食 一二時三〇分

卓 話 牛島五十周年六〇区記念委員長

閉 会 一三時三〇分

区協議会の登録料は、一人二千五百円ということに致しました。出来るだけ出席者通知と同時に横浜ホストクラブに払込み下さるようお願い致します。協議会の経費は参加者が分担することになっております。しかし所定の参加者は義務的に出席するのでありますから、これも実費の中に含ませて、クラブの御負担となる訳であります。プログラムで御覧の通り、今次の協議会では、日本ロータリーの分区問題と、国際大会の議案について御意見を承ることになっておりますから、どうか区の協議会前にクラブ協議会をお開き下さいまして、クラブの御意見を纏めての上で、区協議会に臨まれるようお願い致します。大会の議案は、遠からずシカゴの本部から各クラブへ送付して来るはすであります。

(16) Rotary Golden Anniversary Committee Chairman

前に申述べましたように四月の区協議会には新会長及び幹事の外に各クラブの国際ロータリー創立五十年記念委員長の御出席をお願いすることとなっておりますので、三月に新会長が決定致しましたなら直ちに記念委員長を御指命願います。

(17) R. I. Director Tono Teshima

国際ロータリー理事手島知健君は、三月十三日帰国のはすであります。本通信作成

時には、まだ確報はありませんでした。

(18) Credentials Certificate

米国シアトルにおける国際ロータリ年次大会には、各クラブの代表者は、信任状（クレデンシアル）を持参しなければなりません。また、クラブから参加者のない場合には、必ず誰か大会に出席する人に、委任せられるようクレデンシアルを作成してその方にお渡し願います。最も便利なのは、柳瀬ガバナーノミニーに委任されることでありましょうから、クレデンシアルを同君にお渡し願います。これは投票に関係することです。昨年、漏れなく御提出を願います。昨年も、一昨年も、提出されないクラブがありました。これは遺憾なことです。昨年、今年は全クラブから提出あるよう致したいものであります。クレデンシアルカードは、本部から各クラブに送附して来るはすであります。見逃がさないよう御注意申しておきます。

一月出席率						一月出席率					
順位	今月	クラブ名	例会日数	会員数	出席率	前月順位	順位	今月	クラブ名	例会日数	会員数
1	木更津	三	二八	一〇〇・〇	1	1	14	帯広	四	三八	九二・一
2	千葉	四	三〇	九九・二	2	2	13	大垣	四	三二	九二・九
3	沼津	四	四二	九七・六	1	3	12	網走	四	二三	九三・四
4	塩釜	三	二八	九六・四	21	4	11	東京北	四	五五	九三・六
5	宇治山田	四	二九	九六・〇	3	5	10	豊橋	四	四二	九四・〇
6	浜松	四	三九	九五・五	5	6	9	新潟	四	五六	九四・五
6	横須賀	三	三〇	九五・五	19	7	9	釧路	四	四一	九四・五
7	小樽	四	六一	九五・四	7	8	8	会津若松	四	三二	九四・六
8	会津若松	四	三二	九四・六	14	9	7	新	四	五六	九四・五
9	新	四	五六	九四・五	25	9	6	横須賀	三	三〇	九五・五
9	釧路	四	四一	九四・五	9	10	5	浜松	四	三九	九五・五
10	豊橋	四	四二	九四・〇	29	11	4	塩釜	三	二八	九六・四
11	東京北	四	五五	九三・六	24	12	3	沼津	四	四二	九七・六
12	網走	四	二三	九三・四		13	2	千葉	四	三〇	九九・二
13	大垣	四	三二	九二・九		14	1	木更津	三	二八	一〇〇・〇
14	帯広	四	三八	九二・一		15					

以上ベストテン

37	36	35	34	34	33	33	32	31	30	29		28	27	27	26	25	24	23	23	22	21	20	19	18	18	17	17	16	16	15
静	青	四	津	柏	盛	東	清	富	横	松		名	日	高	仙	足	桐	長	岡	北	川	一	岐	津	函	山	川	水	札	半
岡	森	市	島	崎	岡	京	水	山	浜	阪	(平均出 席率)	屋	立	岡	台	利	生	岡	崎	見	崎	宮	阜		館	形	越	戸	幌	田
四	四	四	三	四	四	四	四	四	四	四		四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	三	四	四	四	四	四	四
四五	二七	三四	二一	二五	三一	二三六	三五	三七	七八	三一		九八	二五	三三	六四	三〇	二一	二九	三三	二七	三四	二八	四二	三四	五三	三八	二九	三四	八五	二八
八三・八	八四・三	八四・六	八五・七	八五・七	八六・三	八六・三	八六・四	八六・五	八七・一	八七・九	八八・四	八八・八	八九・〇	八九・〇	八九・一	八九・二	八九・三	八九・四	八九・四	八九・八	九〇・〇	九〇・二	九〇・五	九一・一	九一・一	九一・四	九一・四	九一・九	九一・九	九二・〇
36	43	15	6	47	42	46	35	32	30	44		26	10	18	29	38	20	28	31	4	23	8	22	40	41	12	27	33	17	39

上	桑	新	48	47	46	45	44	44	43	42	41	40	39		38	37
野	名	クラブ	甲	金	平	熊	釜	前	東	郡	秋	宇	旭		福	室
			府	沢		谷	石	橋	南	山	田	宮	川		島	蘭
	一		四	四	四	三	四	四	四	三	四	三	四		四	四
	二七		三三	四九	三三	二八	二三	二七	五七	二七	四三	三三	三八		四二	三七
九一・七	八八・八		六六・六	七三・五	七五・〇	七八・六	八〇・〇	八〇・〇	八〇・二	八一・四	八一・九	八二・六	八二・七		八三・三	八三・八
														以下ローエストテン		
			53	50	52	45	10	35	49	11	48	38	16		37	51

以
上